

郡上市のこれまでとこれから 郡上の資源を活かした 観光振興のまちづくり

「観光立市郡上」の推進

元気あふれる持続的な地域社会をつくることを目的として、観光産業のみならず歴史・文化や自然環境、商工業、農林水産業、福祉など様々な分野にわたって「郡上を磨き、郡上の光を内外に観(しめ)す」という考えのもと、「観光立市郡上」を政策の旗印として掲げ、各種の取り組みを進めています。

日本版DMO組織を設立し、地域の稼ぐ力を引き出すとともに、地域への誇りと愛着を醸成する観光地域経営の視点に立った施策に官民一体となって取り組んでいます。

また、アウトドア事業者と連携した効果的な情報発信・マーケティングを行うためのプラットフォームづくりや、デジタルマーケティングに対応した観光WEBサイトの構築を行います。それらの分析結果を基に、効果的なWEB広告掲出の実施のほか、マーケティング人材の育成も同時に行っていきます。



「日本一のおどりのまち郡上」の取り組み

郡上市の重要な観光資源である「おどり」(郡上おどり、白鳥おどり、拝殿踊り)の効果的で効率的なPRを行っています。また、市民参加の促進や、後継者の育成、愛好者の拡大等の事業を実施し、「日本一のおどりのまち」としての取り組みを行っています。

- ・各地での郡上おどりキャンペーン活動
(北京、台湾、トロント、ハワイ、青山、京都他にて開催)
 - ・天皇陛下御即位20年奉祝パレード郡上おどり出演
 - ・日本三大盆踊りin郡上開催
 - ・白鳥おどりベトナム公演
 - ・おどりカードの発行
(平成30年度 3回以上達成者224名、5回以上達成者103名)
 - ・マイ下駄づくり
(平成30年度 小学校7校104名、中学校4校188名)
- おどりキャンペーン活動の内容の充実と継続的な実施により、愛好者を増やす取り組みを進めます。また、おどりの新たな魅力づくりに取り組み、市内の若者の参加促進も図っていきます。



「道の駅」の魅力向上

産直野菜などの地産品の販売や体験型施設との併設、施設のバリアフリー化など、観光施設としての魅力及び利便性を向上させ、各地域の観光の拠点としての機能強化を進めています。また、防災拠点としての機能の強化も進めています。

- ・道の駅「白尾ふれあいパーク」開駅(平成18年)
- ・道の駅「清流の里しりと」開駅(平成28年)
- ・道の駅「明宝」トイレ改修(平成29年)
- ・道の駅「明宝」物産館体験施設改修(平成30年)
- ・道の駅「古今伝授の里やまと」改装(平成30年)
- ・道の駅「白山文化の里長滝」リニューアルオープン(平成30年)
- ・各道の駅への電気自動車充電設備の設置

道の駅「白山文化の里長滝」は、「清流長良川あゆパーク」との一体的な整備により利用者が増加しており、今後も、周辺の白山文化に関連する施設等との連携を深め、白鳥北部地域の観光拠点として活用を進めます。

また、各道の駅の特色を活かした運用を行い、地域振興を図っていきます。



新しい旅の提案「観光列車ながら」の活用

長良川鉄道は、公共交通機関として市民の皆さんの大切な移動手段となっていますが、併せて車窓から見える風光明媚な沿線の景色を貴重な観光資源として捉え「観光列車ながら」の運行が開始されました。車窓からの景色と併せ趣きのある車両や地元食材を使用した食事により、乗客の増加につながっています。

また、平成27年に国の登録有形文化財の指定を受けた郡上八幡駅は、安全性の確保と歴史資産の保全、加えて郡上八幡の玄関口として改修を行いました。

今後は、周辺市町と連携した観光PRや、列車を活用した旅の提案、「おもてなし」の体制づくりなど、長良川鉄道を活用した沿線市町の魅力発信を推進していきます。

ご当地ナンバープレートの発行

市制15周年を迎える記念事業として、市民が親しみを持ち、郡上市らしさをPRすることを目的として、青少年の夢と希望をのせたご当地ナンバープレートのデザインを募集、作成しました。

64作品の応募があり、白鳥中学校生徒2名の作品を融合したデザインに決定し、平成31年4月1日より交付を開始しました。

清流と躍動感あふれる鮎をデザインしたナンバープレートは、市民の方をはじめ、公的機関、市内の企業、事業主の方などに利用いただいています。今後も多くの方に利用いただき、郡上市のPRにつなげていくため、啓発を行っています。



「食の王国づくり」の推進

郡上市と、東海北陸自動車道沿線市町村の「食」をテーマとしたイベント「食の祭典inぎふ郡上」を開催し、毎年多くの来場者に郡上の食文化をPRしています。

また、郡上市のB-1グルメである「奥美濃カレー」、「めいほう鶏ちゃん」は特産品として定着しており、B-1グランプリへの参加や各種イベントでの販売などを通じて、全国へ郡上の食文化を発信しています。

今後も、市内外のイベント等でのPRや、「食の祭典inぎふ郡上」を通じた新たな名物料理の開発など、郡上市の食文化を発信していきます。

白山文化のPR推進

西暦717年の泰澄大師による白山開山から1300年目となる2017年には、1年を通して各種の記念行事が行われました。

- ・キックオフイベントin郡上
- ・霊峰白山・太鼓まつりin郡上
- ・白山長滝法楽連歌会
- ・「山の日」シンポジウム
- ・姫神白山夢幻奏コンサート
- ・日本三大盆踊りin郡上
- ・クロージングイベント など

白山開山1300年を契機として、白山信仰に関する文化財の保存・保護とともに、白山文化のPRと地域の活性化を推進していきます。

